

## 目 次

はしがき

本文に出てくる囲み判例一覧

凡 例

### 第Ⅰ部 労働法の基礎

#### 第1章 労働法とは何か 2

- 1 労働法の基本構造 (2)
- 2 労働者の経済的地位と労働法 (3)
- 3 労働者の法的地位と労働法 (7)
- 4 わが国労働法の直面する諸問題 (8)

#### 第2章 労働者とは誰か、使用者とは誰か 13

- 1 労働者とは誰か (13)
- 2 使用者とは誰か (23)

#### 第3章 労働法とマルチチュード 29

- 1 マルチチュード (29)
- 2 女性、性差、ジェンダー (29)
- 3 高年者 (35)
- 4 障害者 (36)
- 5 外国人 (40)
- 6 パート・有期 (44)
- 7 労働者派遣 (48)

### 第Ⅱ部 労働契約法

#### 第4章 労働契約の成立と労働条件決定のプロセス 54

- 1 労働契約の締結 (54)
- 2 労働契約締結プロセス (57)
- 3 労働契約の内容決定 (63)

#### 第5章 労働者・使用者の権利・義務 71

- 1 権利・義務の設定と限界 (71)
- 2 労務の提供と労働受領義務 (72)

- 3 労働者の付随義務 (73) 4 使用者の付随義務 (75) 5 労働者の  
人権擁護と労働憲章 (76) 6 労働者の人格権の保護 (81) 7 使用  
者の懲戒権 (84)

## 第6章 労働契約内容の個別の変更 89

- 1 人事制度 (89) 2 人事異動 (95)

## 第7章 労働契約内容の集団的変更 105

- 1 労働協約による労働契約内容の変更 (105) 2 就業規則による労働  
契約内容の変更 (109) 3 変更解約告知 (117) 4 企業組織再編と  
労働条件の集団的変更 (118)

## 第8章 労働契約の当事者の変動・拡張 120

- 1 企業組織変動と労働契約 (120) 2 法人格否認の法理による使用者  
の拡張 (128) 3 取締役の責任 (131)

## 第9章 労働契約の終了 136

- 1 解 雇 (136) 2 有期労働契約の期間途中の解雇・雇止め (146)  
3 労働者による退職の意思表示 (148) 4 定年制・高齢者の雇用確  
保 (150) 5 退職後の手続き (152)

# 第Ⅲ部 労働保護法

## 第10章 賃金に関する規制 156

- 1 賃金の定義 (156) 2 賃金支払いの4原則 (158) 3 賃金の確保  
(163) 4 最低賃金 (164) 5 賞 与 (165) 6 退 職 金 (168)

## 第11章 労働時間規制の基礎 172

- 1 労働時間規制の対象となる時間 (172) 2 労働時間の概念 (173)  
3 就労形態の多様化と労働時間性判断の新展開 (174) 4 労働時間の  
計算および労働時間の適正把握管理義務 (178) 5 時間外労働・休日勞  
働 (181) 6 割増賃金 (185) 7 適用除外 (190)

## 第12章 労働時間規制の現在 193

- 1 変形労働時間性 (193) 2 フレックスタイム制 (196) 3 事業場  
外みなし労働制 (197) 4 専門業務型裁量労働制 (199) 5 企画業務  
型裁量労働制 (201) 6 休 憩 (203) 7 休 日 (205) 8 年

次有給休暇 (206)

**第13章 労災補償 211**

- 1 労働災害と補償制度 (211)    2 労災保険制度 (212)    3 業務災害の認定 (216)    4 通勤災害 (223)    5 労働災害と損害賠償 (226)

**第IV部 労働組合法**

**第14章 団結権と不当労働行為救済制度 232**

- 1 団結権保障の沿革 (232)    2 団結権保障の意義 (233)    3 労働三権の内容 (235)    4 労働組合法上の労働組合 (237)    5 組合活動と労働組合の統制権 (239)    6 不当労働行為制度の意義と沿革 (243)    7 不当労働行為の種類 (244)    8 不当労働行為の救済制度 (248)

**第15章 団体交渉権・労働協約・争議権 251**

- 1 団体交渉権 (251)    2 労働協約 (255)    3 争議行為 (259)

判例索引

事項索引